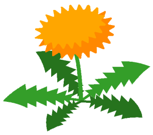
NANBU



学校だより第１号
氷見市立南部中学校
平成31年 4月19日

教育目標
「自学、信愛、努力を基本とし、人間らしい生き方を求める生徒を育てる」

入学・進級おめでとうございます

校長　扇谷　孝代

今年度４月より、南部中学校の校長として着任した扇谷です。新校舎になる前、合計13年間、本校に勤務していました。正門に続く坂道は今は少しなだらかになりましたが、積雪時、曲がり角で味わったスリルは今でも忘れられません。溝にはまった私の自動車を進んで持ち上げてくれたり、後ろから押してくれたりした生徒の何人かは、今では南部中学生の保護者です。時の流れを感じるとともに、再び校長として戻ってきたことに、南部中学校との浅からぬ縁を感じています。学校目標である「自学、信愛、努力を基本とし、人間らしい生き方を求める生徒を育てる」を目指し、誠心誠意尽力いたしますので、どうぞ、よろしくお願いします。

さて、４月、新入生42名を迎え、全校生徒164名で南部中学校の2019年度がスタートしました。

今年度の始業式で生徒には、「前向きな考え方をしてほしい」ということを話しました。同じ体験をしていても、プラス思考とマイナス思考では生き方が違ってきます。人は失敗すると、誰もが反省します。その後、マイナス思考の人は、落ち込んで愚痴を言いながら、人のせいにしたり、自分の置かれた環境のせいにしたりして、そこでとどまってしまいます。もしかすると、「もう二度とこんな挑戦はするものか」とあきらめてしまうかもしれません。プラス思考の人は、「もう絶対同じことはしないぞ」と決意を新たにした後、「失敗したことには何か意味がある」とか「逆に何かよいことにつながらないだろうか」などと考えるようになります。こう思えば、失敗したことは、貴重な経験という財産を得たということにもなります。そして、失敗もまんざら捨てたものではないなと思い、より謙虚に、それでいて積極的に活動するようになります。プラス思考の人は、失敗をも生かそうとするたくましさを身に付けることができます。こうしたたくましさこそ、これからの社会を生き抜いていくために必要な力だと思うのです。

生徒はこれから始まる学校生活において、たくさん失敗したり、困難なことに直面したりするかもしれません。そんなときこそ、自分の力に自信をもち、プラス思考をもって、本気で事に当たってほしいと願っています。

また、生徒の健やかな成長のためには、学校と家庭とが連携・協力し、同じ方向を向いていることが大切です。保護者・地域の皆様方におかれましては、ご理解・ご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いします。

転出入教職員の紹介

この度の人事異動により、下記のような転出入がありましたのでご案内申し上げます。転出しました教職員に対しましては、在勤中公私にわたり格別のご厚情を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。また、新しく転入しました教職員につきましては、今後本校の発展に精勤いたす所存でございますので、前任者同様にご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

退　　職

川島　　稔：数学　（氷見市立西條中学校へ）
松木　　直：理科・特別支援教育

転　　出

山口　健治：校長　射水市立中太閤山小学校へ
森谷　信久：社会　西部教育事務所へ
濱下真由美：英語　氷見市立北部中学校へ
番匠　理美：音楽　氷見市立西部中学校へ
髙柳　京香：用務主任　氷見市立宮田小学校へ

転　　入

扇谷　孝代：校長　氷見市立朝日丘小学校より
幸塚　憲子：英語　氷見市立西條中学校より
森川　裕子：数学　氷見市立西部中学校より
林　宏次朗：理科　氷見市立十三中学校より
間嶋　祐未：音楽　氷見市立西部中学校より
東軒ちはる：用務主任　氷見市立朝日丘小学校より

南部中学校のこの頃

＜退任式・離任式＞

○４月４日　退任式・離任式・着任式・始業式

生徒にとってはとても忙しい一日でした。退任・離任される先生方を見送り、着任される先生方を迎え、新しいクラス編制で始業式。そして、給食を食べて入学式の準備です。あわただしい日程の中でしたが、進級した喜びにあふれ、きびきびと体を動かす生徒の様子が印象的でした。

○４月５日　入学式

新入生がやってきました。式は粛々と行われ、ぴんと張り詰めた空気の中、新入生点呼に応える「はい」の返事が、アリーナの隅々までさわやかに響き渡っていました。１階の教室に新入生が入り、学校全体が賑やかになった感じがしました。

＜部活動紹介＞

○４月８日　生徒会オリエンテーション

新入生に向けて、部活動紹介と南中ネットルールの説明を行いました。部活動紹介では、各部のキャプテンが真剣な表情で自分の所属する部をPRしていました。中でも、男子のある部のキャプテンは言葉にとても力がこもっていて、その迫力に感動しました。

○４月13・14日　春季大会　入賞おめでとう

【剣道】　女子団体１位　　　　　　　　　男子個人３年の部３位　越田　恵太
女子個人３年の部１位　水谷　仁子　　　　　　　　３位　竹村　侑風
２位　佐藤　惺香　　女子個人２年の部２位　宮越　椰
第49回齋藤弥九郎銅像建立記念少年剣道大会 敢闘賞 山内　萌子
【ハンドボール】　男子３位　　【卓球】　南部中学校Ａ 団体３位
【バドミントン】　団体１位
女子ダブルス１位　髙本　莉緒・細川　琴乃 組
２位　杉澤　彩加・越田　瑞央 組
女子シングルス１位　髙本　莉緒　２位　杉澤　彩加
３位　細川　琴乃　３位　越田　瑞央

○４月15日　生徒会長選挙

前期生徒会長の信任投票が行われました。立候補した池田　覚さんが、よりよい南中にするための公約を掲げ熱弁を振るいました。即日開票の結果、全員一致で信任されました。演説した応援弁士や立候補者はもちろんですが、投票に臨んだ生徒の真剣な態度も立派でした。「日本一の学校づくり」を目標に頑張ってほしいと思います。

二〇一九年度 前期生徒会長選挙
立候補者立会演説会
池田　覚
（三年二組）

学校からのお知らせ

○　昨年８月に氷見市教育委員会が発行した「学校における働き方改革を進めます」のリーフレットを基に、南部中学校では特に部活動において、次の取組を進めています。

・活動時間は平日２時間程度、週休日や学校の休業日は３時間程度としています。
・原則として、週２日以上の休養日を設定しています（毎週水曜日と週休日のうち１日)。ただし、週休日に大会等がある場合は、校長がその都度活動を認める措置をとり、その後の活動について適切な休養日を設けるよう努めています。
・部活動指導をサポートする外部人材（スポーツエキスパート等）に多大な協力をいただいています。

また、育友会活動では、「夜の会合」の回数削減をご提案いただき、本年度から試行することとなりました。これまでとは違う動きもあるかと思いますが、ご協力をよろしくお願いします。